

井上靖『幼き日のこと』～あらし～より

関東大震災と神奈川

天災地変人禍に抗して—北海道の災害と文学—

関東大震災をこえて

災害と日常 —第19回青森県近代文学館川柳大会より—

文学に描かれた天災

# 3.11

東日本大震災から10年  
震災と詩歌—あの日から、あしたへ

噴煙のなかの軽井沢

文学にみる震災資料展

東日本大震災から10年、福井地震から73年  
災害をみつめる

2020年に刊行された詩集と歌集から

仙台荒浜の「潮音」詩碑

天災地変と文学

司馬遼太郎と阪神淡路大震災

花袋と災害

晶子とスペイン風邪—人類への問いかけ—

紙芝居『稲むらの火』—津波から村を守った男—

文人たちの震災

「昨日ヨリモ優シクナリタイ」

森鷗外文学に見る天変地異

資料から見た吉村昭の語る災害

漱石の岡山洪水体験

森鷗外と明治・大正の災害

坂口安吾の震災体験

関東大震災 あの日田端人

菊池寛とスペイン風邪

吉村昭と自然災害

上林暁の書いた南海トラフ地震

震災を書く

寺田寅彦と地震 9

林芙美子記念館からのメッセージ

天変地異と文学

災禍を振り返る

熊本地震 震災の記憶と復興エール

# 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会の共同展示は、二〇一一年三月一日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏の提案に賛同した文学館が二〇一三年三月一斉に展示を始めました。

東日本大震災は、地震・津波に加えて、福島原子力発電所のメルトダウンによる放射能汚染が深刻な影響を多方面に与えました。汚染水の処理も今だにコントロールできず、廃炉の具体的な方策も進捗していません。苛酷な体験をした人は口を閉ざし、十年経って少し語り出しました。指が一本ない死者、そこにあったはずの指輪はない。肉親を捜し廻った折の腐敗していく死臭など映像にも映らない。補償の金額の多少がかつてのコミュニティを破壊しました。

この様な恐ろしい記憶を、人は消し去ろうとします。そうでなくても記憶は時間に洗われて変容し、忘却されていきます。

三・一一以来、この十年間日本列島は自然の猛威に晒され、想定外を常套語とする人災も加わり、復興途上の東北地方は再度のダメージを被りました。

顧みればこの国は二〇一四年九月御嶽山噴火、二〇一六年四月熊本地震、二〇一八年七月西日本豪雨、二〇一九年一〇月台風一九号で死者・不明者を多数出し、建物の全壊や床上浸水、加えて貴重な文化財、文献資料、農林水産業等計り知れない被害を受けました。

多くの表現者が天災地変を直視し、無念な思いで死んでいった死者に代わり、また残された人の哀しみに寄り添い、多彩な表現を紡ぎ出してきました。それらの表現を収集し、展示をし、保存していくことも文学館の使命であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害を直視し、記録に留め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者への慰謝と地域の復興を願って、共同展示を開催いたします。

二〇二一年一月

# 全国文学館協議会 2020 年度共同展示 3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会共同展示は、2011年3月11日の東日本大震災を契機に開催されました。

死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、

当時の会長中村稔氏（詩人・弁護士）の提案に賛同した文学館が2013年3月に一斉に展示を始めました。

第9回目を迎える本年は全国34の文学館で開催いたします。

	館名	企画名	開催期間	所在	電話番号
北海道	井上靖記念館	井上靖『幼き日のこと』～あらし～より	3/2(火)～3/31(水)	旭川市春光5条7丁目	0166-51-1188
	北海道立文学館	「天災地変人禍に抗して—北海道の災害と文学—」 特別展プレビュー	3/6(土)～3/21(日)	札幌市中央区中島公園1-4	011-511-7655
青森	青森県近代文学館	パネル展 「災害と日常—第19回青森県近代文学館川柳大会より—」	2/26(金)～3/24(水)	青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)	017-739-2575
岩手	日本現代詩歌文学館	日本現代詩歌文学館開館30年記念特別企画展 東日本大震災から10年 震災と詩歌—あの日から、あしたへ	3/9(火)～6/6(日)	北上市本石町2-5-60	0197-65-1728
宮城	仙台文学館	文学にみる震災資料展	2/26(金)～4/4(日)	仙台市青葉区北根2-7-1	022-271-3020
福島	いわき市立草野心平記念文学館	2020年に刊行された詩集と歌集から	3/2(火)～3/31(水)	いわき市小川町高荻字下夕道1-39	0246-83-0005
	郡山市こおりやま文学の森資料館	天災地変と文学	3/11(木)～3/28(日)	郡山市豊田町3-5	024-991-7610
群馬	田山花袋記念文学館	花袋と災害	3/6(土)～5/23(日)	館林市城町1-3	0276-74-5100
	群馬県立土屋文明記念文学館	紙芝居『稲むらの火』—津波から村を守った男—	2/27(土)～3/21(日)	高崎市保渡田町2000	027-373-7721
	水と緑と詩のまち 前橋文学館	ミニ展示「昨日ヨリモ優シクナリタイ」 東日本大震災から10年が経過し、詩人は今何を想うのか。	3月上旬～中旬	前橋市千代田町3丁目12-10	027-235-8011
千葉	吉村昭文学資料館	資料から見た吉村昭の語る災害	3/1(月)～3/31(水)	袖ヶ浦市福王台3-20-11 ゆみーる福王台103	080-6393-2549
東京	文京区立森鷗外記念館	森鷗外と明治・大正の災害（パネル展示）	3/1(月)～3/28(日)	文京区千駄木1-23-4	03-3824-5511
	田端文士村記念館	関東大震災 あの日田端人	2/2(火)～5/5(水)	北区田端6-1-2 (田端ASUKAタワー内)	03-5685-5171
	吉村昭記念文学館	吉村昭と自然災害～3.11文学館からのメッセージ～ (特集コーナー)	2/19(金)～4/14(水)	荒川区荒川2-50-1 (ゆいの森あらかわ内)	03-3891-4349
	日本近代文学館	震災を書く	1/16(土)～3/27(土)	目黒区駒場4-3-55	03-3468-4181
	新宿区立林美美子記念館	林美美子記念館からのメッセージ	3/2(火)～3/31(水)	新宿区中井2-20-1	03-5996-9207
	調布市武者小路実篤記念館	「災禍を振り返る」(コーナー展示)	3/6(土)～4/18(日)	調布市若葉町1-8-30	03-3326-0648
神奈川	神奈川近代文学館	関東大震災と神奈川	2020/12/12(土) ～2021/3/14(日)	横浜市中区山手町110	045-622-6666
	鎌倉文学館	関東大震災をこえて	3/6(土)～4/11(日)	鎌倉市長谷1-5-3	0467-23-3911
山梨	山梨県立文学館	文学に描かれた天災(閲覧室資料紹介)	3/10(水)～4/4(日)	甲府市貫川1-5-35	055-235-8080
長野	軽井沢高原文庫	噴煙のなかの軽井沢	3/1(月)～4/13(火)	北佐久郡軽井沢町長倉202-3	0267-45-1175
福井	福井県ふるさと文学館	東日本大震災から10年、福井地震から73年 災害をみつめる	2/13(土)～3/21(日)	福井市下馬町51-11 (福井県立図書館内)	0776-33-8866
岐阜	藤村記念館	仙台荒浜の「潮音」詩碑	3/1(月)～3/31(水)	中津川市馬籠4256-1	0573-69-2047
大阪	司馬遼太郎記念館	司馬遼太郎と阪神淡路大震災	1/13(水)～3/21(日)	東大阪市下小阪3-11-18	06-6726-3860
	与謝野晶子記念館	パネル展「晶子とスペイン風邪—人類への問いかけ—」	2/17(水)～3/15(月)	堺市堺区宿院町西2丁目1番1号 (さかい利晶の杜内)	072-260-4386
兵庫	姫路文学館	パネル展「文人たちの震災」	3/2(火)～3/28(日)	姫路市山野井町84	079-293-8228
島根	森鷗外記念館	森鷗外文学に見る天変地異 ／平成25年津和野町豪雨災害の記録	3/2(火)～4/11(日)	鹿足郡津和野町町田イ238	0856-72-3210
岡山	吉備路文学館	パネル展「漱石の岡山洪水体験」	3/2(火)～3/28(日)	岡山市北区南方3-5-35	086-223-7411
山口	中原中也記念館	坂口安吾の震災体験—中也の関係者が語る関東大震災Ⅲ	3/2(火)～3/28(日)	山口市湯田温泉1-11-21	083-932-6430
香川	菊池寛記念館	菊池寛記念館コレクション展 菊池寛とスペイン風邪～3.11文学館からのメッセージ～	2/2(火)～4/4(日)	高松市昭和町1-2-20	087-861-4502
高知	上林暁文学館	上林暁の書いた南海トラフ地震	3/1(月)～3/19(金)	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110
	高知県立文学館	寺田寅彦と地震9	2021/3/1(月) ～2022/2/28(月)	高知市丸ノ内1丁目1	088-822-0231
福岡	北九州市立文学館	「天変地異と文学」	3/2(火)～3/31(水)	北九州市小倉北区城内4-1	093-571-1505
熊本	くまもと文学・歴史館	熊本地震 震災の記憶と復興エール	3/11(木)～5/5(水)	熊本市中央区出水2丁目5-1	096-384-5000

展示の詳細、休館日、開館時間、アクセス等につきましては、各館にご確認ください。